



2025 年度中国・杭州電子科技大学工学研究・教育研修募集要項（追加募集）

山梨大学、杭州電子科技大学(中国)、釜慶大学校(韓国)、ペルリス大学(マレーシア)の4大学がコンソーシアムを組む「A³I=Asia Applied Artificial Intelligence：アジア実問題解決駆動AI教育プログラム」が、文部科学省「令和3年度 大学の世界展開力強化事業」に採択されました。この事業では、各大学のAI研究・教育の強み、産業界との連携ネットワーク、地域の実践フィールドを活用することで、アジア諸国との架け橋となり、Society5.0やDXを牽引するAI人材を育成します。

本事業のプログラムの一つとして、工学研究・教育研修を杭州電子科技大学(中国)で実施します。参加者は3つのコースから1つを選び、各分野の実践的・応用的な学習をすることができます。また、4大学それぞれから学生が杭州に集まり、最先端技術を学べるだけでなく、異文化理解力や英語でのコミュニケーションスキルも修得できます。

工学的なコース以外にもデジタル経済に関わるマネジメントコースも用意されていますので、工学系以外の方も参加できます。期間中はセミナー以外にも中国文化体験ツアー・アクティビティも開催されます。

最新の技術を学びたい人、多様な背景をもつ学生と研究について英語で議論したい人、将来世界を舞台に活躍したい人、中国に興味のある皆様のご参加をお待ちしております！



AI学習



アクティビティ



キャンパス

- 日 程
- | | |
|-------|----------------------------------|
| コース①② | 2025年8月10日（日）（日本発）～8月23日（土）（日本着） |
| コース③ | 2025年7月27日（日）（日本発）～8月9日（土）（日本着） |

■ 研修内容

下記の3つのコースから1つを選んでご参加ください。（各コース最低10名以上（4大学含む）の募集があれば、開催されます。そのため、各国の募集人数によって一部のコースのみの開催の可能性もございます。）

① 電子設計と応用-インテリジェントカーとスマートデバイスコース

インテリジェント制御における人工知能（AI）技術の実用的な応用を学ぶことで、電子モジュールの応用能力とプログラミング能力を養うことができるプログラムです。プログラムの序盤で基礎的な組み込みシステム等を学び、スマートレーシングカーの組み立てを行います。その後、走行テストやレーストレーニングを行った後、スピードレースを行います。詳細は別添をご覧ください。また、市内でのアクティビティや文化体験も行う予定です。参加する方は基礎的なプログラミングスキルとニューラルネットワークの知識を持っていることが望ましいですが、興味がある方はどなたでも参加いただけます。

② 水中ロボットコース

複数の分野の理論的知識を適用して水中ロボットをゼロから構築し、遠隔操作車両や自立水中車両などの水中ロボットを実践的に学習することができるプログラムです。プログラムの序盤で水中ロボットや構造設計、防水についての基礎を学び、その後試作機を作成します。水中ロボットの最終試作機が完成したら、プールでテスト走行を行います。詳細は別添をご覧ください。また、市内でのアクティビティや文化体験も行う予定です。参加する方は基礎的な機械・電気工学の知識を持っていることが望ましいですが、興味がある方はどなたでも参加いただけます。

③ デジタル経済におけるイノベーションと起業家精神のマネジメントコース

このプログラムでは、企業経営や意思決定のためのデータ分析、イノベーション戦略など、ビジネスの基礎を集中的に学ぶコースワークで構成されています。参加者は杭州市にある大手テクノロジー企業を訪問し、業務視察や業界動向を体験するとともに、中国の経営手法やビジネス文化について学びます。チームプロジェクトや異文化交流にも重点を置き、国際的なコミュニケーション能力と協調性を向上させることができます。詳細は別添をご覧ください。また、市内でのアクティビティ・文化体験も行う予定です。

■ 宿泊施設 ホテル（HDU 国際交流センター）

■ 追加募集人数 1～10 名 （3 コース合わせて 1～10 名）

■ 経 費

- ・研修費無料（先方大学負担）・追加募集枠なので航空運賃は**自己負担**となります
- ・宿泊費：6,800 円前後／泊（1 人部屋）・3,500 円前後／泊（2 人部屋） 自己負担
- ・現地での食費、海外旅行保険加入料、安否確認システム（OSSMA）、成田/羽田空港への往復交通費：自己負担
- ・小遣い等は各自適宜用意してください。

※為替レート等の変動により変わる可能性があります。

■ 支援金

受給要件を満たした場合、下記のいずれかの奨学金を申請することができます。ただし、支援金の総額が決まっていますので、希望者多数の場合は成績、家計基準、他奨学金の受給状況等を勘案して選考します。また、支援金額は都合により変動する可能性があります。

	支援金名	対象	金額	要件
A	日本学生支援機構(JASSO)海外留学制度(海外派遣)奨学金	全学生	8 万円	日本国籍者または日本への永住が許可されている者。選考時の前年度成績評価係 2.3 以上の者。家計基準有。本学に在学する正規の学生で学部等が承認した者。 上記コース③は対象外。
B	山梨大学秋山勝彦グローバル人材育成奨学支援金	工学・医学系学生	(工) 6 万円 (医) 5 万円	本学に在学する正規の学生で学部等が承認した者。
C	山梨大学海外留学応援プログラム	全学生	5 万円	本学に在学する正規の学生で学部等が承認した者。成績評価係数が 2.10 以上の者。

※要件を満たした場合、A～C のうち 2 種類までの奨学金の併給が可能です。

※奨学金受給者は、帰国後の報告書の提出あるいは報告会の参加が義務付けられます。

■ 事前授業

留学に参加するためには、展開科目群国際理解科目「海外で学ぼう-海外研修・交換留学 Gateway I」の履修が必要です。集中講義（1 単位）のため 5 月 30 日（金）までに履修申告をしてください。授業では、英語準備や危機管理、及び異文化理解の事前授業などを行います。帰国後には、帰国報告を行って頂きます。

■ 取得可能な単位

展開科目群国際理解科目「海外で学ぼう-海外研修・交換留学 Gateway I」1 単位

■ 申込締切 2025年5月27日（火）17時

■ 申込方法

B-1 号館 2 階 225 グローバル推進課カウンターまたは、管理棟 1 階医学部学務課へ参加申込書を提出してください。（所定の申込書は CNS、グローバル推進課の窓口または下記 QR コードより入手して下さい。）



■ 杭州電子科技大学URL

(中国語) <http://www.hdu.edu.cn/>

(英語) <https://en.hdu.edu.cn/>

■ 問合せ先

グローバル推進課（甲府キャンパスB-1号館 2階 225）

メールアドレス：yu-study-abroad@ml.yamanashi.ac.jp

電話番号：055-220-8703・8047